

や ま ざ と 山 里



東郷小学校だより

令和6年度 7号 (通344号)

令和6年 10月 10日

文責：伊藤 礼輔

本気で 全力で みんなが楽しい運動会 熱く燃え上がりました

9/28に三中のグラウンドをお借りして、東郷小学校運動会が行われました。短い準備期間にもかかわらず、実行委員長を中心に運動会を大成功に導いてくれました。特に6年生の姿は、小学校最後の運動会にふさわしい素晴らしいもので、憧れの姿として後輩たちの目にくっきりと焼き付いたことでしょう。

各係のリーダーたちに運動会の振り返りを書いてもらいましたのでご覧ください。

「思い出に残った運動会」 実行委員長 奥山愛菜

実行委員長に挑戦した運動会。私は結団式、実行委員種目、開閉会式などの準備をしてきました。そして運動会当日、自分のセリフを言えるかとても緊張しました。だけど、最後まで言い切れたので本当にほっとしました。その後、白組が優勝と、応援賞を取り、思い出に残る運動会にできたなと感じました。

「スローガン達成」 赤組組頭 留場 蓮

赤組の組頭としてみんなをまとめることを頑張りました。練習の時は、リードすることをできなかったけど本番ではみんなに指示を出すことができるようになりました。運動会が終わってスローガンのことを考えてみたら、全力で運動会を頑張った悔いの残らない最高の運動会にできたのではないかなと思います。

「達成できた完全優勝」 白組組頭 奥山修都

僕は、今年の運動会は組頭として組を引っ張るのを目標として頑張りました。初めは、応援団に指示を出すことや、1～6年生に指示を出すことなどが難しかったけれど、本番当日は、「全体を見て指示を出す」ことなどを意識して挑んだら、応援団だけでなく、他の人たちにも指示できたと思います。完全優勝という目標を達成できたので、小学校最後の運動会は、悔いは残りませんでした。



「みんなが声を出した最高の運動会」 赤組応援団長 滝口虎汰朗

夏休みから応援団で集まり、応援合戦でやる応援歌や振り付けを決めました。応援賞をとれるか不安だったけれど、ぼくの声がガラガラになるまで声を出して、応援も競技も悔いは残っていません。結果、負けてしまい、とても悔しかったけどスローガン通り悔いのない最高の運動会にできました。

「小学校最後の運動会」 白組応援団長 早坂有騎

僕は応援団長になり、白組の応援を考えました。初めは少し恥ずかしかったけれど、練習を重ねて恥ずかしがらずにできるようになりました。本番では応援団以外のみんなも大きな声を出していて、僕たちの気持ちが伝わったのだと感じました。応援団長をしてよかったと思いました。最後の運動会だから応援の内容を真剣に考えました。そして応援賞を取ったことに喜びを感じることができました。

「最後までやりきった最高の運動会」 赤組用具看板係長 木村優那

私は、赤組看板係長として、かっこよくて、みんながやる気の出る看板を作るため、頑張ってきました。運動会当日を迎えて前半は白組を押していましたが、リレーで2つ負けてしまい、さらに応援賞も1点差でとられて、とても悔しかったです。ですが、悔いの残らない最高の運動会でした！

「悔いのない最高の運動会」 白組看板用具係 安達龍之介

ぼくは、運動会の係活動で、白組の全員がやる気の出せる格好いい看板を作るという目標を立て、その目標を達成できるように頑張りました。上学年リレーと親子対抗リレーで、バトンパスが失敗しないかと緊張してしまいましたが、成功して気が楽になりました。白組は完全優勝できたし、目標のかっこいい看板を作れたので良かったです。



写真は東郷小 Web ページ
をご覧ください

お知らせ

11月1日(金)の午後より、本校を会場に公開授業研究会が開催され、100名を超えるお客様が来校する予定となっております。昼・夕方の交通量が増えご迷惑をおかけいたしますが、ご協力お願いいたします。